2015年度 PEP UP Koriyama 運動実技講演会及び研修会

第8回(49回):『あそびの創造(ファンタジータイム)』

1. 運動遊び

1)望月先生

●四つ這い

- ・ペアの人が好きなように手足を動かす
- ・コミュニケーションのようなもの

POINT

- ・腕で支える力がつく
- ・ねじれる動作でストレッチ効果



●スローモーションでよける

・攻撃する人、よける人

●先生の模倣遊び

・歩く、止まる、走る、サイドステップ、回る、寝る、起きる、そっと歩く

POINT

- ・ノンバーバルコミュニケーション
- すぐにのめり込んでイメージがわきやすい



●オノマトペ

- 連想するものをあげてもらう
- ・文章にする
- 動きにする
- ・ドンドンつなげておこなう
- ・音楽に合わせて行う

POINT

- ・子ども達にもやるときに喋りながら行う
- 8拍で組んでるので覚えやすい
- ・プログラミングが大切 導入、展開、まとめ
- ・言葉でやると子ども達は覚えて、からだに 直すと覚えやすい
- ・イメージの世界に入ることでも表現として できる
- ・子どもにやる時は発達段階に応じて ゆっくり行う





2015年度 PEP UP Koriyama 運動実技講演会及び研修会

第8回(49回):『あそびの創造(ファンタジータイム)』

2) 堀内先生

●じゃんけん

- ・あいこでたつ
- ・どんな姿勢で起き上がるか相談する。 うつぶせ、仰向け、横向きなど
- 座ってじゃんけん
- お尻まわり
- ・どんな回り方があるか相談する 寝返り、うつ伏せでまわる
- ・勝ったら追いかける、負けたら逃げる
- どんな走り方があるか相談するサイドステップ、まわる

POINT

- ・子ども達は自然に2周する
- ・36の動作のレパートリーをじゃんけん遊びを 通して伝える。

まわるをとってもバリエーションは多様。

・子ども達がレパートリー、バリエーションを 広げていく。





●元気アップタイム

・自由に遊んで、好きなものをみつける

●ピンポン玉ゾーン

- ・カップでキャッチ
- ・キャッチボール
- ・4人で円になり、隣の人にキャッチボール
- ・ボールいれ(カップ、コーンなど)

●ゴム跳びゾーン

- ・ゴム踏み
- ・ねじってジャンプ
- ・高さを変えて

●紙皿ゾーン

- ・身体の一部でまわる
- ・2人組でまわる

●新聞紙・アルミ・傘ポンゾーン

- ・キラキラボール
- ・傘ポン投げ
- ・傘ポンをバットに、キラキラボールで野球
- ・キラキラやりでキャッチボール

POINT

- ・自分の行きたいところに行く
- ・遊びの中で自分で決める
- 物に魅力がある(アフォーダンス)
- ・遊んで盛り上がったら大人は引く
- ・動きの特性に合ったあそび身体を動かすうえでどんな動きを引き出せるか



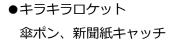
2015年度 PEP UP Koriyama 運動実技講演会及び研修会

第8回(49回):『あそびの創造(ファンタジータイム)』

4) 遊びの紹介

●ピンポン玉入れ

- ・狙って投げて→ボッチャというレクに似ている
- ・何が面白い?
 入るかなという期待
 行き先が分からない面白さ
- ・一人一人感じ方が違う 4広げ方で違う遊びが広がっていく



- ・ボールを良く見てキャッチ
- ・ボールから目を離さないということが一番大事
- ・遊びの中でできるようになる

●ゴム跳び

- ・雨の中でも室内でできる
- ・意外と小学校の男子に人気がある





